

他校の生徒と協力して取り組み、互いの交流を深めることができました。

6組 清里移動教室 6月18日(水)～20日(金)

6月18日(水)から20日(金)、区内4校合同での清里移動教室が行われました。

6月18日(水)初日は、小淵沢にあるスパティオ体験工房に行きました。ここでは様々な工芸体験ができ、生徒はそれぞれ選んだ工芸作品づくりに取り組みました。どれも難しそうでしたが、インストラクターの方の丁寧な指導もあり、楽しく制作することができました。完成した作品は、どれもなかなかの出来で、自分だけの“お土産”を完成させることができました。



6月19日(木)二日目は、「山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター」及び「清泉寮やまねミュージアム」の見学、「富士山とせせらぎの小径」ツアーを行いました。見学では、清里の自然



に関するビデオを観たり、やまねの生態に関する展示を見たりしました。「富士山とせせらぎの小径」ツアーは、ネイチャーガイドの方と一緒に林の中を散策しました。もみの木の葉のにおいをかぎその自然の香りの良さを知ったり、ささ舟をつくったりしました。中でも、鹿のフンの見本をもとに草原を探すと実際に見つけることができ、清里の自然の豊かさを実感することができました。

夜はキャンプファイヤーの予定でしたが、雨雲が接近していたため、急遽、体育館でのキャンドルファイヤーとしました。採火のセレモニーでは、高田さんと久保田さんが八幡中の代表として“火の神”から「元気の火」と「友情の火」を受け取りました。その後のレク大会では、「猛獣狩りゲーム」とフォークダンス「マイム・マイム」が行われ、大いに盛り上がるとともに、他校の生徒とも交流を深めることができました。





6月20日（金）最終日は退園式の後、富士見高原スキー場に向かい、そこで「天空カート」に乗りました。これは、自動運転のカートで約25分かけて山頂「創造の森」まで登るアトラクションで、標高1,420mからの180度大パノラマは、富士山こそ見えませんでした。南アルプス、北アルプスを望む絶景でした。また、高原をわたる風はさわやかで、自然を満喫することができました。

今回の移動教室は、6組内はもちろん、他校の生徒とも交流を深めることができました。ここでの協力の成果を学校に戻ってから生かして欲しいと思います。